

厚生労働科学研究費補助金

難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）

難治性瘵疾患に関する調査研究

平成27年度 総括・分担研究報告書

平成28（2016）年3月

研究代表者 竹山 宜典

序 文

厚生労働省科学研究補助金 難治性疾患政策研究事業 「難治性膵疾患に関する調査研究班」を下瀬川徹前班長から引き継ぎ2年目となりました。ここに平成27年度の研究報告書を刊行することができました。関係各位の多大なご協力に深謝いたします。

本研究班では、難治性膵疾患として、嚢胞性線維症、慢性膵炎、重症急性膵炎の三つの疾患を調査研究対象として、実態に関する全国調査、診断基準や診療ガイドラインの作成を行うとともに、これらの難治性膵疾患の患者の予後を改善するための診断・治療法の普及・啓発活動を行うことを目標としております。さらに、昨年度からは、患者と患者家族、さらに一般社会に対してこれらの疾患に関する情報を提供し、予防と予後改善に向けた生活指針の提案を積極的に行っていくことも目標としました。また、これらの疾患における病院内や地域社会におけるチーム医療体制の構築も行ってきており、成果が形になりかけているところです。

研究分担者、研究協力者ならびに、本研究の調査活動にご協力いただきました全国の諸先生方、絶えずお助言とご支援を賜りました厚生労働省健康局疾病対策課の技官、事務官の方々、本研究の経理を担当いただいた近畿大学医学部事務部、そして、本研究班事務局としてご尽力いただいた箕浦淳子氏、倉木裕理氏に深謝いたします。

平成28年3月15日

研究代表者 近畿大学医学部 竹山宜典

